

みんなで残す宝物 ～あなたとわたしの「お宝みくじ」を作ろう！

会場：旧双葉幼稚園園舎

国の重要文化財(2017年7月31日指定)。木造、鉄板葺、建築面積302.16平方メートル。1922年(大正11)に建てられた木造園舎。正方形平面の園舎の中央に八角形平面の遊戯室を置き、その四方に保育室を配置。遊戯室は周囲に高窓を設けた天井の高い吹き抜け空間で、特徴的なドーム屋根を持つ。外観は、球形、四角形、三角形などの基本図形を用いた明快かつ独創的なデザインで、我が国の幼稚園園舎の発展史上、極めて大きな価値を有する。

講師：高田K子 (アーティスト・写真作家)

帯広市出身、帯広市在住。2002年北海道で初めて開催された国際現代アート展デメーテル(帯広市)で初制作・初出品したインスタレーション作品によりデビュー、以後、写真を用いて独自の作品を発表。2014年文化庁メディア芸術祭に選抜出品、2017年には全国の美術館学芸員や美術評論家等が推薦した美術家によるVOCA展(東京・上野の森美術館)に選出され出品、数多くの個展、グループ展を開催するなど道内外で活躍している。現在、北海道ヘリテージコーディネーター(2021年認定登録)、北海道文化財保護協会(会員)、茶道表千家同門会(会員)、北海道美術館協力会(会員)。作品収蔵＝北海道立釧路芸術館、受賞＝帯広市民劇場新人賞(2016年)

主催：北海道文化財保護協会

(一財)北海道文化財保護協会は1961年の設立以来、道内の文化財保護及び保護思想普及のため、関係機関及び団体等との連携をはかり、文化財の保存活用を通じ、会員相互の協力と理解を深め、もって道民文化の向上に資することを目的として各種事業を継続実施している。このうち、北海道教育委員会の補助を得て行う「こどもの文化財愛護活動推進事業」は、子どもへの文化の伝承、文化財に対する保護意識の啓発を図るため、文化財講座、学校への出前授業、化石発掘体験ツアー等、歴史遺産(文化財)を素材とした学習事業を実施、令和7年度も黒松内町、初山別村、帯広市、札幌市での開催を予定。

協力：双葉の露 (ふたばのつゆ)

旧双葉幼稚園園舎の保存と活用を行う特定非営利活動法人(2019年設立)。創建以来100年に渡って幼稚園として用いられた園舎建物を次代に引き継ぎ、会員相互の協力により、地域の幼児教育の歴史を物語る開園以来の資料の管理・保存・研究、及び施設の公開、コンサートや展示会等の利活用、環境整備、維持管理を行い、帯広・十勝の歴史的な地域資産として文化、観光、社会教育、まちづくり、環境の保全、地域安全、国際協力等の公益の増進に寄与することを目的に運営されている。会員のボランティア活動により事業運営を行い、公的助成は受けず、寄付金や協力金、会場使用料、イベント時の事業収益などの自主的財源ですべての運営を賄っている。

参加申込

送信先：(一財)北海道文化財保護協会 FAX: 011-271-4220

※申し込み順に受付。締め切りは10月22日です。

※令和7年10月26日(日)実施。※参加費は300円(大人のみ参加はできません。)

氏名	年齢 (学年)	〒	電話番号・E-mail
		住所	
	歳 (年)	〒	
	歳 (年)	〒	
	歳 (年)	〒	

【備考】